

身近な**人気者**にお願いして

ローカルな**ブーム**をつくり、

みんなの**意識**を**変**えちゃう

啓発手法の紹介

2009年

3月1日(日)

10:00-12:00

仙台市市民活動サポートセンター
研修室5

少ない資金と人材、効率よく投入してますか？

米国疾病予防管理センター（CDC）が、エイズ対策に採用している啓発手法の一つ、POLプログラムを紹介します。

POLとは、Popular Opinion Leaderの略で、日本語に訳すと、

「人気のある信頼の厚いリーダー」となります。

POLプログラムは、マーケティングでも用いられる

「イノベーション普及理論」に基づき

POLと呼ばれる「人気者（集団に対し影響力のある人）」を

啓発の広告塔としてリクルートしていき、メッセージを発信する

啓発手法です。

POLプログラムの理論、方法をわかりやすく説明するだけでなく、

実際にプログラムを導入する際の注意や、

日本でのPOLプログラム実施の可能性についても言及します。

参加費
500円
※要申込

紹介する人

太田ふとし（東北HIVコミュニケーションズ・やろっこ）

2004年より東北HIVコミュニケーションズの活動会員としてNPOに参加。コミュニティ向けのボランティアグループ「やろっこ」の立ち上げに関わり、現在も活動中。啓発のための資料開発から、啓発イベントの企画・運営、ボランティアコーディネートなどを担当。他に、セクシャリティに関する活動をしているNPO

「Anego」を2007年を立ち上げ、まじめな講演会からパフォーマンスまで様々な手法で、性的少数者の可視化に取り組んでいる。特定非営利活動法人せんだい・みやぎNPOセンター職員。

問合せ・申込み

東北HIVコミュニケーションズ・やろっこ

thc@canpan.info FAX 022-268-4042 [No.69]

身近な**人気者**にお願いして
ローカルな**ブーム**をつくり、
みんなの**意識**を**変え**ちゃら
啓発手法の紹介

2009年
3月1日(日)
10:00-12:00
仙台市民活動サポートセンター
研修室5

問合せ・申込み

東北HIVコミュニケーションズ・やるっこ
thc@canpan.info FAX 022-268-4042 [No.69]

お申し込みは

お名前、所属、連絡先を明記して

メールまたはFAXで上記まで。

参加費は当日会場でお支払いください。

イノベーション普及理論

新しいものがどのように普及するのかを解いた理論。

新しいものは個人的なつながりやメディアを通して伝播し、

普及率が15%を超えると、その後、急速に広まっていくという理論。

POLプログラムのしくみ

対象とするコミュニティの人気者で協力してくれそうな人をPOLとしてリクルート。



リクルートしたPOLに研修を行い、周りの人にメッセージを発信してもらう。



リクルートしたPOLの数が対象とするコミュニティの構成人数の15%を超えると、
メッセージがコミュニティに広まりコミュニティの規範が変わる。

対象とするコミュニティの構成人数の15%以上の人をリクルートが必要なので
小さなコミュニティであればあるほど導入しやすい＝中小都市向き。

(例) 学校、サークル、職場、お店など小さなコミュニティ単位で人気者を捜し
そのコミュニティを啓発→周囲のコミュニティへ影響が伝播→啓発が広がる。

少ない投入で大きな効果!

会場

仙台市民活動サポートセンター

研修室5

仙台市青葉区一番町4-1-3

地下鉄「広瀬通駅」西5出口すぐ。

